

# クロゴキブリ駆除の手引き



株式会社 H.L.P.R.

代表取締役 太田有彌 監修

## 目次

- 1、 A, クロゴキブリ駆除について
- 2、 B, 駆除の目的
- 3、 C, 駆除の目標
- 4、 D, 目標の理由
- 5、 E, クロゴキブリの駆除の決め手

# クロゴキブリ駆除の手引き

## A クロゴキブリ駆除について

何社かの駆除会社にご依頼された経験をお持ちの方であればご承知のことと思いますが、業者に委託して直ぐに解決するとは限りません。

下記の通り、クロゴキブリは屋外に生息しているものが侵入してきたものですので、一般的に、時々何匹か家の中で見かける程度の場合は居室内には巣はありません。

床下、壁の中、天井裏、屋外などの通常見えないところにある隙間から断続的に侵入してくるものです。シンク下収納内の配管貫通部の隙間などがよくある例です。

## B 駆除の目的

対象空間に、クロゴキブリが出没しない状態にすることを目的とします。

## C 駆除の目標

1. 侵入させないこと
2. 居室内のクロゴキブリを駆除（捕獲・殺虫）すること
3. 皆様が気を付けて入ってこないようにすること。

（配送品や植木鉢などに付着していることもあります。）

どれだけ完璧に隙間を塞ぎ、また皆様が気を付けて入ってこないようにするかがカギです。

## D 目標の理由

クロゴキブリ、ヤマトゴキブリなどの種類は低温に比較的強く、屋外の朽木の下、落葉の下などで越冬できるため、そのような場所を巣として生息しています。

したがって、通常居住空間内で巣を作っていることはそれほど多くなく、居室内で見かけるものは屋外から侵入したものが一般的です。

そのため、**クロゴキブリの駆除は屋外からの侵入を防ぐことが最も重要なこととなります。**

侵入ルートは屋外から隙間を通過して天井裏へ、天井裏から隙間を通過して居室内へ、同じく屋外から床下へ、床下からシンク付近の排水パイプ貫通部などの隙間を通過してキッチンへ侵入します。そのほか床と壁の隙間、天井と壁の隙間などがあればどこからでも侵入してきます。

また、防虫ネットを張っていない換気扇やエアコンの配管の壁貫通部の隙間など、そしてドレン内、窓のサッシの隙間、排水路などから侵入します。

居住者が出入りするドアや窓を開け放したままにするとそこからも入ります。

## E クロゴキブリの駆除の決め手

### 1. 徹底的な構造改善（隙間閉鎖、防虫ネットの取り付けなど）

シンクの収納下の隙間、収納内に通っている排水管の床への貫通部分の隙間、エアコンの冷媒管やドレンの貫通部分の隙間の閉鎖（パテなどの充填）などを行う

### 2. 大掃除、整理、整頓

特にベランダなど、屋外の朽木や枯葉、ゴミは良く掃除しておくこと

### 3. 捕獲・薬剤による駆除

#### 1) トラップ（ゴキブリホイホイなどの利用）

シンク下の収納内の隅、タンスと壁の間などの隙間、ベランダの鉢植えなどの傍

#### 2) バイト剤の活用（ホウ酸団子など）

① トラップと同じような場所に配置

② 死ぬまでに時間が掛かる

#### 3) スプレーの利用（ゴキジェットプロなど）

即効性があるものの、毒性があるため、吹付けて殺虫した後は濡れている場所をふき取り、手洗いをする

4. 住まい方の改善（ドアや窓を開け放したままにせず、直ぐに
5. 閉めること）を確実に実施すれば解決します。

下記の免責・著作権についてのご注意をご理解いただきご利用をお願いいたします。

#### 自己責任について

記載内容の実施に際して発生したいかなるトラブル、損害等につきましても、

私、太田有彌・(株式会社 H.L.P.R.) は一切責任をお受けしませんことを予めご承知の上にてご利用下さいますようお願い申し上げます

#### 著作権についてのご注意

ホームページ上で公開しております、「各手引書」・「セルフクレンジングプログラム チャバネゴキブリ駆除編」は著作権法上の保護を受けており、著作権は私、太田有彌（株式会社 H.L.P.R.）に帰属致します。お客様の個人でご利用いただく目的以外、営利を目的とした配布、無断リンク等、ご利用は一切お断りいたします。全て著作権法の取り決めに則ったご利用をお願い致します。